## 令和7年度 放課後学び場事業(企業・NPO法人等運営型)(旭区・港北区)業務委託 提案書評価基準

- ○提案書作成要領様式3から8について、ヒアリング結果も踏まえ評価。
- ○評価は、「提案書評価表」の各「項目」の「評価の着目点」について、5段階で評価し、 「評価」欄にそれぞれの配点を記入。

判定	配点	
とてもあてはまり、優れている	5	
とてもあてはまる	4	
あてはまる	3	
あまりあてはまらない	2	
全くあてはまらない	1	

- ○各細目の評価点は、評価×重要度で算出。各評価委員の評価点の合計を集計し、この集計 結果により受託候補者を特定。(次頁提案書評価表参照)
- ○評価点の合計が配点の合計の 60% (120 点) に満たない場合は受託候補者の特定は行わない。

提案書評価表								
	項目	評価		評価(a)	重要度(b)	評価点 ((a)×(b))		
1	法人・団体等の概要・事業実績	(1)	学習支援に関する業務の実績があり、高度かつ豊 富なものである。		× 2			
		(2)	事業を実施するために必要な能力を、十分に有し ている。		× 2			
2	業務実施方針	(1)	事業の対象者を取り巻く現状や課題を十分に理解 している。		× 2			
		(2)	当事業について、目的等を的確に理解できている。		× 4			
		(3)	実施方針について十分に検討されており、その内 容は妥当かつ具体的である。		× 2			
		(4)	学校教育に関わる事業であることを踏まえた実施 方針である。		× 3			
3	業務実施内容と 手法	(1)	学習支援の提案内容及び手法が的確で実現性がある。		× 3			
		(2)	特別な支援が必要な対象者にも的確な学習支援 や、それに伴い必要な配慮が実施可能である。		× 2			
		(3)	その他、取組提案について特に優れている。		× 1			
4	業務実施体制	(1)	責任者の人材や配置が適切である。		× 2			
		(2)	学習アシスタントの確保策が具体的で有効なもの である。		× 2			
		(3)	各学校の近隣地域の人材活用が具体的に計画され ている。		× 1			
		(4)	教室責任者や学習アシスタントの活用方法が具体 的で実効性がある。		× 2			
		(5)	学習アシスタントの配置や研修計画が十分検討さ れており有効である。		× 1			
5	業務実施上の管 理運営体制	(1)	教育委員会事務局や学校との協働、連携に対する 考えが適切である。		× 2			
		(2)	対象者やその保護者、学校の意見の把握や苦情の 対応について適切に想定されている。		× 3			
		(3)	個人情報保護等、情報管理が適切である。		× 2			
		(4)	不祥事防止等のリスクマネジメントが想定されている。		× 1			
6	収支予算	(1)	事業予算の収支の想定が現実的かつ効率的であ る。		× 2			
7	その他	(1)	全体を通じて独創性が高く、特に優れた提案がさ れている。		× 1			
(** F : 200 F)								

· (満点:200点)